



東海村文化祭2024

理事長 安久則

東海村文化祭は今年52年目となり、我々展示部門は連休の11月2日～4日で開催されました。初日は荒天にも係わらず950名の方に来場頂き、3日間で合計4900人。初日好天であれば昨年度を上回ったのではないかと思います。

展示点数は会員40点、絵画教室、一般参加が3点で昨年並みでしたが、加えて東海高校美術部員11名の作品を展示してもらいました。「高校生でも呼び込めたら元気出るんだけどなあ。」の一言から始めて、知り合いを伝手に文化協会に窓口になって頂き、8月に教頭先生、美術部の顧問の先生を訪問し、文化祭と重なる時期でどうかと思っていましたが実現できました。若者の絵を見る機会は多くないことからか、感嘆の声。大好評でした。発表部門の文化センターでも話題になったらしく「なんで今まで気がつかなかったのか。(残念ながらダンスサークルはありません)」来年は不明ですが、何とか繋げていけたらと

思っております。

次に姉妹都市のアイダホからの訪問団の体験教室(美術、書道、水彩各6名)対応で、是非日本的なものをとの要望で、「鶴の折り紙なんか良いけど20分しかないしなあ。」「出来ても出来なくても完成品と少し高級な折り紙を袋に入れてお土産にすれば」との発案で、なんと手縫いの和装の袋まで用意してもらって、4人の当番者がかかりっきりで15分で完成させました。もちろん皆さん大喜びでした。恒例のクリスマスカード作りは言うまでもなく大盛況でした。

改めて協力を頂いた皆様に御礼申し上げます。来年は東海村発足70周年記念の文化祭となり、記念イベント等も企画されると思います。

皆様におかれましても一層奮起され制作に励んで頂けたら幸いです。



スタッフのリードでみごとに折り鶴が完成「オー、アメイジング!!」



生徒さんの作品もとても新鮮でした

5年ぶりのアートロード研修会

顧問 棚井 哲雄

世界的なコロナウイルス発症で中止になっていたアートロード会員の相互親睦を兼ねた研修会がコロナウイルスも落ち着いたということで、9月12日、5年ぶりに実施することになりました。場所は所沢の角川武蔵野ミュージアムと航空発祥記念館を見学しました。

所狭しと、自衛隊機が展示された航空記念館は面白かったが、さらに角川武蔵野ミュージアムは隈研吾氏設計の建物の斬新さと、グランドギャラリー企画エリアで開催されていた、モネの展示空間と何と云っても圧巻は本棚劇場の書籍2万冊が天井まで積まれた常設展示でした。さすがは角川でした。

帰りのバスではビンゴゲームをしたりして18時過ぎに東海に戻りました。1日中天気にも恵まれ久

しぶりに心の洗濯ができました。今回の研修会幹事の写真部の方には細やかな気配りで大変楽しくできましたことに感謝いたします。また場代表には沢山の差し入れを頂きありがとうございました。来年度37回展のアートロードに向け頑張りましょう。



皆さん揃いましたか?一番良い笑顔で

研究会・合評会を終えて

事務局長 高野 千夏子

今年の夏は、今までに体験した事のないような暑い夏でした。長引く残暑の中9月25日(水)に、中央公民館で、研究会・合評会を実施しました。参加者は8名でしたが、忌憚のない意見が交わされました。

今回の合評会のコンセプトは、作品を見て感じた事、魅力、意図などを率直に出し合い、あくまでも感想を出し合う場とし、互いに作品を見る目を養うとしました。今回は内田さんが版画の作品を出して下さり、とても興味深かったです。皆さん猛暑の中でも、ちゃんと絵を描いていて力作ばかりでした。

合評会で出た客観的な意見を考慮して作品に一味加わったら、有意義な合評会になると思いました。

絵を描いていて、行き詰まったり悩んだり困ったりしたら、一声かけて感想を聞ける仲間が身近にいるというのは、とってもいい事なのだあらためて思いました。研究会・合評会に参加して下さった皆様、お疲れ様でした。



「この影の色はいいよね。」最終的には本人の気持ちで

北支部
石山 匠さんに Tea タイム



- 絵を始めるきっかけは？
日立工業専修学校在学中から描いています。在学中に友人に勧められて、国分工場労働会館で初個展を行いました。
- 主に何で（種別）描いていますか？
水彩、アクリル等で描いています。下地はシナベニアに水彩紙、用途に応じて（ダービー、ワトソン、キャンソン、アルシュ）等のロール紙を全面、木工ボンドで貼り付け、その上からジェッソを塗っています。
- どのような展覧会に出品されましたか？
1964年には勤労者美術展で初出品初受賞しました。茨城県芸術祭や新構造展は今も続けて出品しています。上野の森美術館大賞展、現代茨城作家展なども出品しました。
- 展覧会ではたくさん大きな賞を受賞されていますよね？
1991年に国際美術大賞展銅賞、93年に新構造展文部大臣奨励賞、98年に同展で記念大賞、2000年同展で安田火災財団奨励賞を受賞しました。2007年同展で内閣総理大臣賞受賞。県芸術祭の審査員を務め現在は新構造社の理事を務めています。

- 個展はどのようなところで？
日立市に長山画廊があり、1972年に行い以後3回ほどしています。ここはだいぶ前に閉廊してしまいました。1992年にひたちなかの市のギャラリー・サザで行い、1999年、2000年にギャラリーエスパースで第8回と9回目の個展をしました。
- 描くことの他にされていることは？
アクアリウム、盆栽、ギター演奏、遺跡発掘作業。55歳の時からやっている遺跡発掘作業は、出てきた遺物に当時の生活を思い浮かべると感慨深いものがあります。

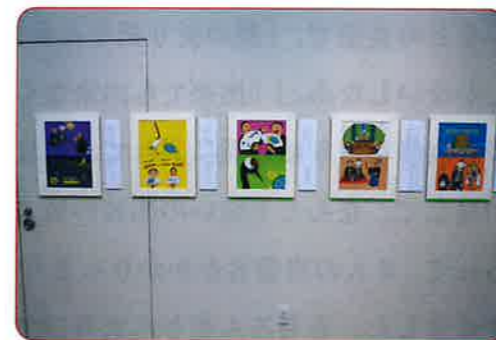


東海ステーションギャラリーで新構造作家展に出品

Information

第96回新構造展	11月27日(水)～12月9日(日)10:00～18:00 休火曜日	国立新美術館 【石山、高橋、栗原、塙、高野】
第3回温故知新Ⅲ	12月1日(日)～12月7日(土) 9:00～17:00	東海ステーションギャラリーA 【北沢、棚井、川崎志】
第12回東海村子ども芸術祭	12月7日(土)9:30～17:00、8日(日)9:00～17:00	文化センターロビー他 【派遣】
東海美術連盟50周年記念誌掲載作品撮影	12月11日(水) 9:00～12:00	中丸コミセン 【会員】
生涯学習課企画「静物を描いてみよう」	12月14日(土) 13:30～16:00	歴史と未来の交流館 【派遣】
アートロードキックオフ	2025年1月18日(土) 9:30～	中丸コミセン
美術連盟新年会	1月18日(土) 12時予定	中丸コミセン
第37回アートロード展	2月1日(土)～4月30日(水) 協賛店	【会員】
アートロード東海ステーションギャラリー展	2月9日(日)～2月15日(土) 10:00～17:00	東海ステーションギャラリーA・B
コスチュームデッサン	場所と時間は未定	

記事、お知らせがありましたら編集委員まで パレット編集員: 塙・高野(カット)携帯080 5682 0625 Eメール: art651222@gmail.com



企画展 11.17～11.30 東海ステーションギャラリー
「今伝えたい—東海村と茨城のむかし話」
紙芝居原画×布絵展で東海村の鶴と亀原画を描いた高野千夏子さん



11.26日 ボランティア連絡協議会主催の研修会に高野千夏さんと川崎千恵子さんが参加しました。野口雨情生家で雨情のお孫さんである不二子さんによる講話がありました。

公募展だより

令和6年度 茨城県芸術祭
美術展覧会/10.5～10.20ザ・ヒロサワ・シティ会館

公募展だより 入選・入賞おめでとう!

第60回 日立市芸術祭 第60回日立市美術展覧会/9.7～9.15日立シビックセンター



日本画 日立市長賞
「柏葉あじさい」
川崎 志保



版画 「中国大連市・星海湾大橋」
内田 昌弘



彫刻
「スケートボーダー」
関根 幸雄



日本画 優賞 「薔薇の時」
川崎 志保



洋画 「駈ける」
川崎 千恵子



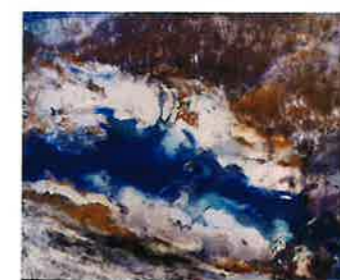
「揺めく」
柴田 伊久代



「夕映えに和む」
春日井 由美子



版画 「6月の潮来」
内田 昌弘



洋画 「溪谷の雪」
栗原 豊



「ZASHIKIWARASHI at home」
齋藤 七重



「No.11流」
塙 千恵子